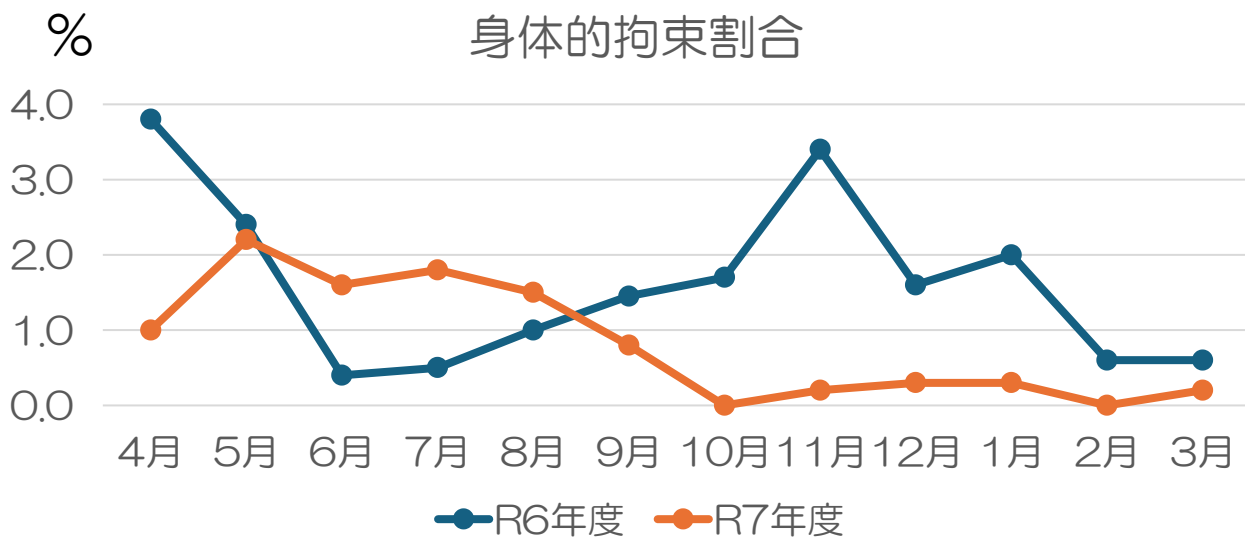
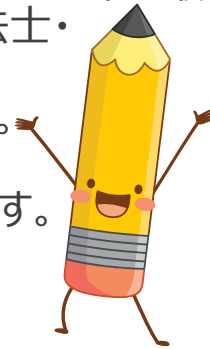
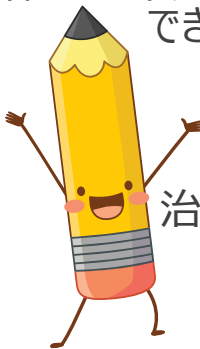


身体的拘束についての指針

愛媛労災病院は身体的拘束を原則として行わない方針です。しかし、医療現場においては患者さんの安全を確保するため、やむを得ず身体的拘束が必要となる場合があります。当院は、身体的拘束を最小化できるよう、医師・看護師・薬剤師・理学療法士・作業療法士など多職種からなるチームが中心となり、病院全体で取り組んでいます。これからも患者さんやご家族が安心して治療やケアが受けられるよう、対応していきます。



*R5年度身体的拘束全国平均割合；入院料1病院14.4%、入院料2病院19.4%
当院は全国平均を下回る割合です。最小化にするため病院全体で取り組んでいます。

愛媛労災病院 病院長
令和8年5月